

## 脚注番号の作成と初期値

`axf:footnote-number` と `axf:footnote-number-citation` を使用して、脚注番号を組版時に作成、引用できます。一般的には、脚注番号はあらかじめスタイルシートで値を計算し、XSL-FO には確定した値を出力しますが、この方法では組版時に値が決定されます。また、`fo:page-sequence` に `axf:footnote-number-format` を指定して脚注の書式を、`axf:footnote-number-initial` を指定して初期値を変更できます。

AH Formatter は<sup>(a)</sup>、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える<sup>(b)</sup>、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており<sup>(c)</sup>、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

---

<sup>(a)</sup> 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

<sup>(b)</sup> XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

<sup>(c)</sup> 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

このページでは、新たな fo:page-sequence に axf:footnote-number-format="\*1"、axf:footnote-number-initial="10" を指定して 1 ページ目と脚注番号の初期値と表示形式を変更しています。

AH Formatter は<sup>\*10</sup>、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える<sup>\*11</sup>、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており<sup>\*12</sup>、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

---

<sup>\*10</sup> 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

<sup>\*11</sup> XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

<sup>\*12</sup> 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。